

# ウイルかわら版 will

平成二二年  
三月号

第八号

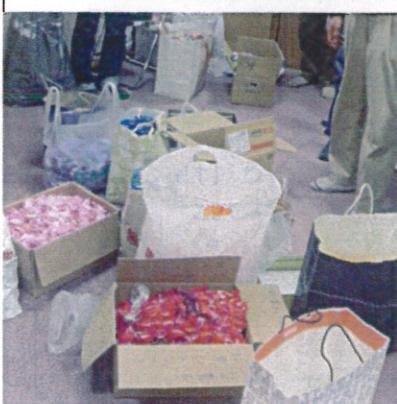
編集 吉澤 隆  
協力 内田和也  
(株)吉澤企画)

先月は、急遽 高遠翼君の千羽鶴の呼びかけをさせていただいたのですが、お蔭様で思いがけない多くの方々から鶴が寄せられ、人の温かさに触れて感動しました。本誌を読んで下さっている方がいることに感謝です。

さて今月は、前月号で声をかけさせていただいた、「高遠翼君への千羽鶴」について報告をさせていただきます。

翼君の容態がおもわしくないのでも、みんなで千羽鶴を折って応援しよう!という呼びかけをいただいたのが2月の5日過ぎでした。オリジンの杉井保之先生からそれからかわら版に書いて、12日を一次締め切りとして皆さんにご案内を発送して・・・。

そんなタイトな日程だったにもかかわらず、驚くほど沢山の方が鶴を送つてくださいました。私が逆の立場だったとしたら、ひよつとしたら同じような案内が来たとしても「この日数じや無理だとか余計なことを考えて、二の足を踏んでしまったかもしだせん。



そう考へると、わずか2~3日の間に鶴を送つていただいた鶴が1000羽を超えていたことには、頭が下がりました。本当にありがとうございました。

各地から届いた包みを次々に開いてみると、そこからは「地域ごとに折り方が違つたのかな?」と思ふくらい様々な形の鶴たちが出てきました。

ところが誠に残念なことに、その鶴たちが彼の住む南アルプスに届くのを待たずに翼君は翌2月14日日曜日の午前中に旅立たれてしまいました。

みんなからの想いのこもつた千羽鶴を見せてあげられなかつたことを残念に思いましたが、南アルプス市で執り行われたお通夜の会場にその鶴たちをお届けすることにしました。

私たちの大宮と川崎の会社の方にも、後から後から鶴が届いてきましたので、残らずまとめて会場に向かいました。

その時の写真を撮りましたので、裏面をご覧ください。

小さな子どもから障がいを持った方、お年を召した方まで、いろんな方が折ってくれたんだろうな、と、その鶴を折る光景が目に浮かびました。

ウイルさいたま  
0120  
797  
739 will

<http://www.will-saitama.jp>

# 『千羽鶴ありがとうございました』

祭壇の周りに敷き詰められた鶴たちに運ばれて、翼君は旅立つていきました。たくさん千羽鶴をありがとうございました。



お葬式の後にも、ご連絡がゆき届かなかつたために送つて頂いた鶴がありました。そちらも残らず先日高遠様のところにお届けさせていただきました。そのとき高遠さんからいただいたおハガキの一文を紹介させていただきます。

「朝一番に折り鶴が届きました、ありがとうございます。十万羽をお届けいただいた時も吉澤さんのアドバイスでセレモニーホールのスタッフの方が『虹と鶴』のデザインを考えて下さいました。優しさが集まってほんとうに和やかなお葬式でした。ありがとうございます。」

今回関わってくれた多くの方が優しい気持ちにさせていただき折り鶴をやり取りすることで人とのご縁を再確認したのではないでしょうか。これは翼くんからのいただき物だと思ってます。今回も最初に千羽鶴の呼びかけをして下さった杉井先生、ありがとうございました。

## 3.4月『家族葬を学ぼう』セミナー

- ウィル大宮サロン
- 4/13(火)
- 大宮ソニックシティ
- 3/21(日)24(水)
- 大宮宇宙劇場
- 4/7(水)20(火)
- 埼玉会館
- 3/17(水)31(水)
- 4/11(日)14(水)28(水)
- 川口リリアン
- 4/21(水)25(日)

## ウィル3・4月の行事予定

- 3/18(木) 6:00 新宿歌舞伎町街頭清掃
- 3/25(木) 6:00 大宮駅西口駅前街頭清掃
- 4/15(木) 6:00 渋谷道玄坂街頭清掃
- 4/20(火) 18:30 さいたま建設的な生き方を学ぶ会（大宮、ウィル）
- 4/21(水) 19:00 東京建設的な生き方を学ぶ会（大森、東西株）
- 4/22(木) 6:00 大宮駅西口駅前街頭清掃

お気軽にお問い合わせください！  
0120-797-739

したが、誰に不満を言うでもなく、自分の与えられた境遇を受け止め、コツコツと最後のときまで生ききました。その姿は私たちにとってお手本となるものだと思います。そんな彼の人生に敬意を表し、謹んでご冥福をお祈りいたします。

吉澤